

総務省における デジタルアーカイブ推進のための取組

平成23年2月24日
 「第2回公共図書館におけるデジタルアーカイブ推進会議」
 総務省情報流通振興課 制度係長 白石 牧子

知のデジタルアーカイブに関する研究会概要

2

趣旨

図書・出版物、公文書、美術品・博物館、歴史資料等公共的な知的資産の総デジタル化を進め、インターネット上で電子情報として共有・利用できる仕組み(デジタルアーカイブ)の構築による知の地域づくりに向けて、関係者が広く集まり、デジタル情報資源の流通促進に係る課題の整理を行い、デジタルアーカイブ間の相互連携の促進を図ることを目的とする。

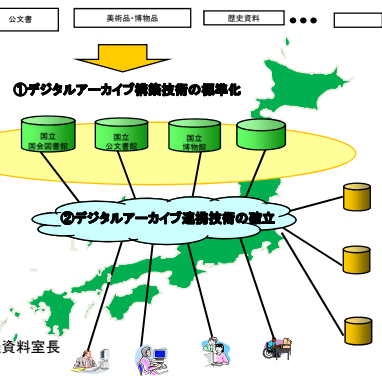
検討事項

- ① 知の地域づくりのためのデジタルアーカイブの在り方
- ② デジタルアーカイブの構築・連携に関する技術の標準化等

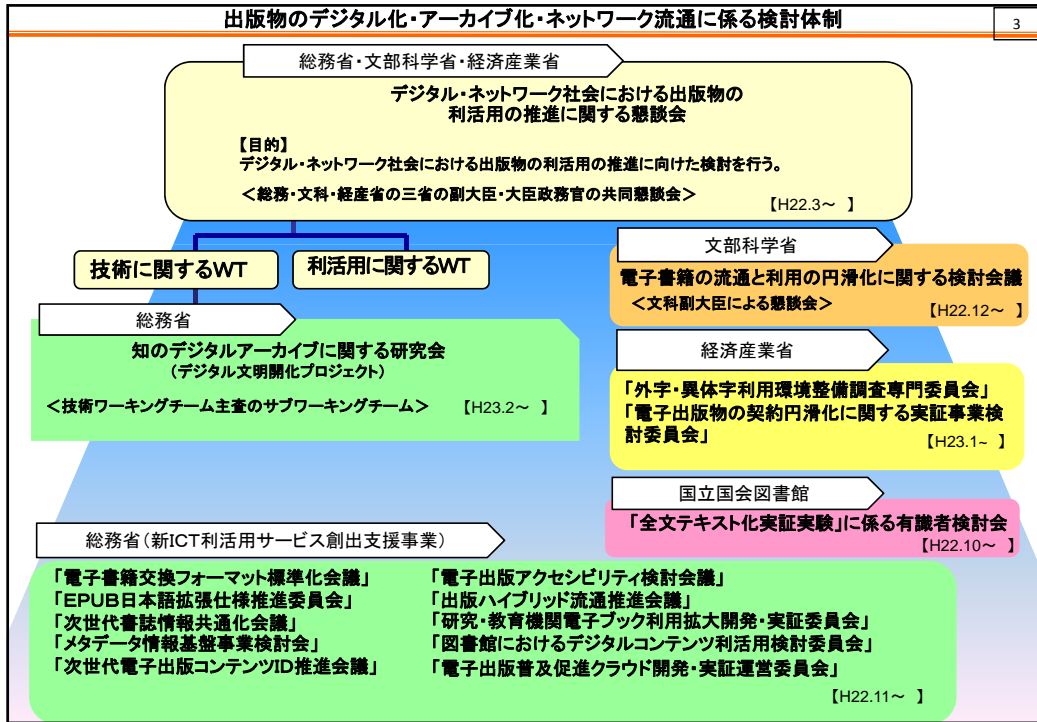
メンバー

【構成員】

- | | |
|---------|----------------------------------------|
| 新 麗 | 株式会社IINイノベーションインスティテュート技術研究所主幹研究員 |
| 安達 文夫 | 国立歴史民俗博物館(大学共同利用機関法人人間文化研究機構)教授 |
| 入江 伸 | 慶應義塾大学メディアセンター課長 |
| 植村 八潮 | 社団法人日本書籍出版協会理事 |
| 大内 英範 | 東京大学史料編纂所特任助教 |
| 大場 利康 | 国立国会図書館関西館電子図書館課長 |
| 岡本 明 | NPO法人知的資源イニシアティブ理事、株式会社寿限無代表取締役 |
| 小川 恵司 | 凸版印刷株式会社事業開発・研究本部総合研究所情報技術研究室室長 |
| 加茂 竜一 | 一般財団法人デジタル文化財創出機構 研究主幹 |
| 神門 典子 | 国立情報学研究所教授 |
| 杉本 重雄 | 筑波大学大学院図書館情報メディア研究科教授 |
| 武田 英明 | 国立情報学研究所学術コンテンツサービス研究開発センター長・教授 |
| 田中 久徳 | 国立国会図書館総務部企画課長 |
| 田島 哲 | 東京国立博物館学芸研究部調査研究課書誌・歴史室長 |
| 常世田 良 | 社団法人日本図書館協会理事・事務局次長 |
| 鳥越 直寿 | メタデータ情報基盤構築事業メタデータ情報基盤事業検討会委員 |
| 丸山 信人 | 社団法人日本雑誌協会デジタルコンテンツ推進委員会幹事 |
| 水谷 長志 | 独立行政法人国立美術館本部情報企画室長・東京国立近代美術館企画課情報資料室長 |
| 宮澤 彰 | 国立情報学研究所教授 |
| 盛田 宏久 | 大日本印刷株式会社教育・出版流通ソリューション本部デジタル推進部部長 |
| 山崎 博樹 | 秋田県立図書館主任図書専門員兼企画・広報班長 |
| 八日市谷 哲生 | 独立行政法人国立公文書館公文書専門官 |



【オブザーバー】 文部科学省生涯学習政策局社会教育課、文化庁文化財部伝統文化課、経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課
 【事務局】 総務省情報流通行政局情報流通振興課



総務省の取組(新ICT活用サービス創出支援事業(電子出版環境整備))

<p>電子書籍交換フォーマット標準化会議 (電子書籍交換フォーマット標準化プロジェクト) 11/11～</p> <p>様々な端末・プラットフォームで利活用でき、十分な日本語表現を備え、かつ誰もが利用できる「オープン(公開)・フリー(利用無償)」な中間(交換)フォーマットの開発・策定。</p>	<p>電子出版アクセシビリティ検討会議 (アクセシビリティを考慮した電子出版サービスの実現) 11/30～</p> <p>国内外の先進的なアクセシビリティの取組を調査し、音声読み上げに利用するテキストデータについて実証。画像情報等からのテキスト抽出ガイドライン、オープン型電子出版DRM/UI仕様書、音声読み上げ対応テキスト表記仕様書及び音声読み上げ対応電子出版制作ガイドラインの策定。</p>
<p>EPUB日本語拡張仕様推進委員会 (EPUB日本語拡張仕様策定) 11/22～</p> <p>海外の閲覧フォーマットとして有力なフォーラム標準のひとつであるEPUBについて、日本語表現の対応が可能となるようEPUB日本語拡張仕様の策定。</p>	<p>出版ハイブリッド流通推進会議 (書店店頭とネットワークでの電子出版の販売を実現するハイブリッド型電子出版流通の基盤技術の標準化及び実証) 12/2～</p> <p>書店店頭で、メモリーカードを用いた電子出版のパッケージ販売やオンラインでの電子出版の販売(ハイブリッド型電子出版流通)のための基盤技術の標準化及び実証。</p>
<p>次世代書誌情報共通化会議 (次世代書誌情報の共通化に向けた環境整備) 11/5～</p> <p>電子と紙双方の出版物において、既刊・近刊出版物の別に関わらず各利用者が容易かつ迅速に情報を入力・提供することのできる仕組みについて検討・実証。書誌情報共通化のためのガイドラインの策定。</p>	<p>電子出版普及促進クラウド開発・実証運営委員会 (電子出版の流通促進のための情報共有クラウドの構築と書店店頭での同システムの活用施策プロジェクト) 11/30～</p> <p>電子出版に関する新刊情報・売れ行き等を蓄積したクラウドサーバーの構築と書店店頭での同システムの活用するための環境整備。</p>
<p>メタデータ情報基盤事業検討会 (メタデータ情報基盤事業) 11/11～</p> <p>メタデータの相互運用性と利用性の高度化を目的として、メタデータ記述規則等標準仕様とオープンなメタデータ情報基盤の仕組みの検討・実証。メタデータ情報共有のためのガイドライン策定。</p>	<p>研究・教育機関電子ブック利用拡大開発・実証委員会 (研究・教育機関における電子ブック利用拡大のための環境整備) 11/30～</p> <p>研究・教育機関における電子ブック利用拡大のための環境整備。コンテンツ配信プラットフォームの試行運用版開発、大学側認証システムの拡張、利用規模に応じた課金のモデルの検討、大学高等教育機関における電子ブックの契約コンソーシアムの設立。</p>
<p>次世代電子出版コンテンツID推進会議 (次世代電子出版コンテンツID推進プロジェクト) 11/17～</p> <p>「記事・目次単位の電子出版コンテンツ流通管理コード(仮)体系仕様案及び運用ガイドライン案、目次情報データベース仕様書案及び電子出版スマートクラウド・コンセプトガイドライン案を策定。</p>	<p>図書館におけるデジタルコンテンツ利活用検討委員会 (図書館デジタルコンテンツ流通促進プロジェクト) 11/18～</p> <p>インターネットデータセンター上に構築されたバーチャルな電子図書館から、市民等にインターネット経由で地域情報や電子書籍等のデジタルコンテンツを提供するための、図書館における電子出版利活用ガイドライン、図書館での電子出版利活用提案の実施。</p>

